

京都市交響楽団

2013 5/24 金

午後7時開演
(午後6時開場)

京都コンサートホール

京都市営地下鉄烏丸線「北山」駅下車、出口1・3番から南へ徒歩約5分

第568回定期演奏会

The 568th Subscription Concert of the Kyoto Symphony Orchestra
Friday, May 24, 2013 / 7:00PM Kyoto Concert Hall

開演前(午後6時40分ごろから)は指揮者による「プレトーク」でお楽しみください。

「プレトーク」はホール・ステージ上にて開催します。



道義のブルックナーNo.8!

~雄大かつ壮麗な後期ロマン派交響曲の金字塔~

ベートーヴェン:序曲「コリオラン」op.62

ブルックナー:交響曲第8番ハ短調 [ノヴァーク版 第2稿(1890)]

Beethoven: "Coriolan" overture op.62

Bruckner: Symphony No.8 in C minor [2nd version (1890) edited by Leopold Nowak]

入場料 **S** ¥4,500 **A** ¥4,000 **B** ¥3,500 **P** ¥2,000 (舞台後方席)

◆当日残席がある場合のみ発売: 学生券 S¥2,000 A¥1,500 B¥1,000

※学生券は開演1時間前から発売。

(学生券は、席種は選べますが、座席指定はできません / 学生証をご提示ください)

※本公演では休憩がないため、後半券の発売はありません。

◆1歳以上未就学のお子様は「託児ルーム」(有料・要予約)をご利用ください。

(お子様お1人につき1,000円 / 5月17日までに京響075-711-3110へお申し込みください)

◆10枚以上のチケットお申し込みには団体割引(10%OFF)があります。

京響(075-711-3110)までお問い合わせください。

◎お問い合わせ: 京都コンサートホール (075)711-3231・京都市交響楽団 (075)711-3110

◎ホームページ: <http://www.kyoto-ongeibun.jp/kyotoconcerthall/> (京都コンサートホール)
<http://www.kyoto-symphony.jp/> (京都市交響楽団)

◎未就学のお子様のご入場はお断りいたします。

◎都合により曲目、出演者等が変更となる場合がございます。

◎プレイガイド(電話予約)

- ・京都コンサートホール (075)711-3231
(ホームページからオンラインチケット購入もできます)
- ・チケットぴあ (0570)02-9999 Pコード186-439
- ・ローソンチケット (0570)000-407 Lコード59780



指揮: 井上 道義

Conductor: Michiyoshi INOUE

©Orchestra Ensemble Kanazawa

主催: 公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団 京都市

協賛: **ローム株式会社** 協力: 株式会社ドルチェ楽器 後援: (株)エフエム京都

発行: 公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団

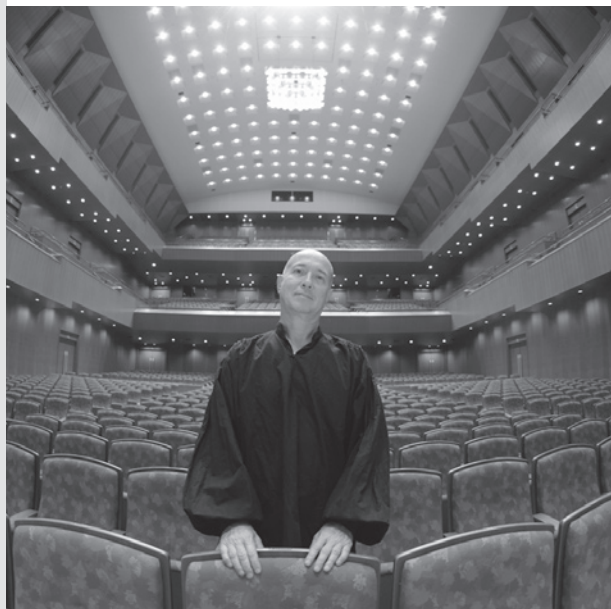
美しいひびき、感動にみちた
音楽との出会いをお届けします。



京都市交響楽団 第568回定期演奏会

The 568th Subscription Concert of the Kyoto Symphony Orchestra

1990～98年に音楽監督&第9代常任指揮者を務めた井上道義が、後期ロマン派ブルックナーの最高傑作を、作曲家が尊敬したベートーヴェンの序曲とともに聴かせします。オルガンのような荘厳な響き、作曲家自身が最も美しいと語るロマンティックな緩徐楽章、長大なクレシェンドから生まれる劇的で壮麗なクライマックスは、ブルックナーの真骨頂！



©Orchestra Ensemble Kanazawa

指揮 井上 道義 Conductor: Michiyoshi INOUE

1946年東京生まれ。桐朋学園大学にて齋藤秀雄氏に師事。1971年ミラノ・スカラ座主催グイド・カンテルリ指揮者コンクールに優勝して以来、一躍内外の注目を集め、録音をはじめ世界的な活躍を開始する。1972年にはセルジュ・チェリビダッケ主催の講習会に出席し1位になり、才能を高く評価された。1976年日本フィルハーモニー交響楽団の定期演奏会で日本デビュー。1977年から1982年までニュージーランド国立交響楽団の首席客演指揮者、1983年から1988年まで新日本フィルハーモニー交響楽団の音楽監督を務め、東京文化会館定期で国内オーケストラ初のコンサート・オペラ《コシファンツテ》における演出兼指揮を行った。1990年から1998年まで京都市交響楽団の音楽監督、常任指揮者を務め、斬新な企画と豊かな音楽性で注目を浴びた。1994年、東京でバーンスタイン《ミサ》(演奏:京都市交響楽団)演出兼指揮を担当し、日本語を多用し当時、物議を醸した。1997年、京都市交響楽団として初のヨーロッパ・ツアーを行い、大成功を収めている。1993年にはシカゴ交響楽団にラファエル・クーベリックの代役として定期公演に登場、好評を持って迎えられたために、1994年10月にも再び定期演奏会に招かれた。またロイヤル・フィルも定期的に指揮している。これまでにマーラー作曲交響曲第4番、第5番、第6番のレコーディングを実施。そのほか、ペルリン(RIAS)、ハンブルク(NDR)、シュトゥットガルト(SDR)、バーデン・バーデン(SWDR)の各放送交響楽団、ケルン・ギュルツニツヒ管、ミュンヘン・フィル、ドレスデン・フィル、スカラ・フィル、レニングラード響、フランス国立管、フランス国立ロワール管、リール国立響、ブタペスト祝祭管、ハンガリー国立管、ルーマニア国立放送響、ポルティモア響、KBS響、台北国家響、および、ベネズエラ、オーストラリア、に登場している。また、オペラの世界では、1999年4月より、Bunkamuraオペラ劇場《トゥランドット》を3年間にわたり指揮。スコットランド・エディンバラ国際フェスティバルとの共同制作により、1999年夏にエディンバラでも上演、現地の聴衆に新鮮な衝撃を与えた。その後、マルセイユ歌劇場にて《蝶々夫人》、《ナクソス島のアリアドネ》、新国立劇場にもブッチェニ《ラ・ボエーム》、《運命の力》を客演。2000年9月より3シーズンにわたって新日本フィルハーモニー交響楽団首席客演指揮者として、《道化師》、《カヴァレリア・ルスティカーナ》、《死の都》、《ナクソス島のアリアドネ》という意欲的な演目を取り上げ、自ら演出も担当しセンセーショナルな成功を収めている。1999年から2000年にかけて、マーラーの交響曲全曲演奏会を10回シリーズで、新日本フィルハーモニー交響楽団とすみだトリフォニーホールにて行い、「日本におけるマーラー演奏の最高水準」と高く評価された。2007年、日露5つのオーケストラとともに「日露友好シオスタコーヴィチ交響曲全曲演奏プロジェクト」を東京・日比谷公会堂にて開催。音楽・企画の両面で大きな成功を収めた。1990年ザ・シンフォニーホール「国際音楽賞・クリスタル賞」、1991年「第9回中島健蔵音楽賞」、1998年「フランス政府芸術文芸勲章(シュヴァリエ賞)」、2009年「三菱UFJ信託銀行賞《歌劇イリス》」、2010年「平成22年京都市文化功労者」、社団法人企業メセナ協議会「音もてなし賞(京都ブライトンホテル・リレー音楽祭)」を受賞。2007年1月よりオーケストラ・アンサンブル金沢音楽監督、ならびに石川県立音楽堂アーティストティック・アドバイザーに就任。ラ・フォル・ジュルネ金沢を含む多くの実験的企画を敢行し続けている。自宅にアヒルを飼っている。

オフィシャルサイト <http://www.michiyoshi-inoue.com/>



京都市交響楽団 Kyoto Symphony Orchestra

京都市交響楽団(京響)は、1956年に創立以来、我が国を代表する日本唯一の自治体直営オーケストラとして成長を遂げてきた。最近では、楽器講習会や音楽鑑賞教室、福祉施設への訪問演奏などにも積極的に取り組み、07年「第25回京都府文化賞特別功労賞」、「京都創造者大賞2007」受賞。08年4月からは、第12代常任指揮者に広上淳一、桂冠指揮者に大友直人が就任し、09年は「スプリング・コンサート」や「オーケストラ・ディスカバー」など新企画で注目を集めた。10年11月に広上淳一指揮による定期演奏会のライブ録音CD第1弾を発売し、12年2月にはライブ録音CD第2弾を発売。半世紀という節目を経て、「京響」は今、文化芸術都市・京都にふさわしい「世界に誇れるオーケストラ」を目指して更なる前進をはかっている。

次回
予告

2013年 3/24日 から発売！



©Peter Schaaf

第569回定期演奏会

若き俊英ユージン・ツイガンの「悲愴」！
～チャイコフスキーの人生を綴る最後の交響曲～

日時：2013年6月16日 午後2時30分開演

会場：京都コンサートホール

指揮：ユージン・ツイガン

曲目：メンデルズゾーン：

序曲「美しいメルジーネの物語」op.32

ベートーヴェン：交響曲第8番 長調 op.93

チャイコフスキー：交響曲第6番 短調

「悲愴」op.74

入 場 料

S ¥4,500 A ¥4,000 B ¥3,500 P ¥2,000 (舞台後方席)

次回
予告

2013年 4/14日 から発売！



©D.Vass

第570回定期演奏会

スペインの気鋭、情熱の指揮者パブロ・ゴンザレスVS
現代最高のヴァルトゥオーゾ、ワディム・レーピン！

日時：2013年7月19日 午後7時開演

会場：京都コンサートホール

指揮：パブロ・ゴンザレス

独奏：ワディム・レーピン(ヴァイオリン)

曲目：シベリウス：ヴァイオリン協奏曲二短調 op.47

シオスタコーヴィチ：交響曲第10番 短調 op.93

入 場 料

S ¥4,500 A ¥4,000 B ¥3,500 P ¥2,000 (舞台後方席)